



八女市立長峰小学校 学校だより

峰の子 ガッツ!



令和6年7月18日(木)
八女市立長峰小学校
文責: 校長 中村 修介

明後日から夏休みが始まります。「命を守る」ことも意識して!

7月10日(水)に防犯教室を行いました。最初に不審者が校内に入ってきたことを想定して、避難の仕方、対応の仕方などを学びました。八女警察署生活安全課の方から基本的な不審者対応の方法である「いかのおすし」について教えていただきました。子どもたちは「自分の命は自分で守る」ということの大切さが理解できたようでした。

明後日から夏休みが始まります。楽しく過ごしてもらいたいと思いますが、安全には十分気をつけて過ごさせたいものです。今年も全国各地で水の事故が多く起こっています。水の事故をはじめ、交通事故や事件にまきこまれることがないように、学校で日常的に指導を行っています。各ご家庭におかれましても、子どもたちに指導や声かけをできるだけ頻繁に行ってください、危険に備えていただきたいと思います。

また、夏休み期間中及び夏休み明けは、子どもたちの不安や心の悩みが大きくなる時期だと言われています。子どもたちの心の面にも目を向けていただき、いつも以上に子どもたちの様子をしっかりと見守っていただきますようお願いしたいと思います。

※ 4～6年生の子どもたちには、市の健康推進課からいただいた「御守り型」リーフレット(心の悩みの相談窓口の紹介)を配布しています。その内容については、裏面をご参照ください。



様々な体験学習を楽しんだ5年生

7月2日・3日の二日間、5年生の子どもたちは「玄海少年自然の家」で集団宿泊体験学習を行いました。前日までの大雨で実施できるか心配していましたが、二日間雨は降らず計画通りの活動を行うことができました。二日目はきれいな海で海水浴もできて普段は味わえない大自然を満喫しました。5年生の保護者の皆様、送迎やご準備、ありがとうございました。

また、7月5日(金)には毎年恒例の「ガッツ米」の田植えを行いました。いつもお世話になっている地域学校協働活動推進コーディネーターの樋口さんに田植えの仕方を丁寧に教えていただきました。今年はいままで来てくれていた八女農業高校の生徒さんに加え、祐誠高校の生徒さんも多数参加してくれました。田植えを通して、地域の方々とふれあうことができ、とても貴重な経験になりました。



歴史への関心が高まっている6年生

6月13日(木)に6年生は岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」に行き、地域の古墳や筑紫磐井のことなどについて調べました。今、6年生の社会科では歴史の学習を進めています。子どもたちは昔の出来事や歴史上活躍した人物に対する関心を高めています。この日は、ボランティアの方に古墳についての話を聞いたり、「勾玉」作りの体験をしたりしました。長峰校区には岩戸山古墳をはじめ多くの古墳があります。また八女市内には歴史に関する史跡や名所がたくさんあります。今後は9月の修学旅行に向けて平和学習も行っていきます。これらの学習を通して地域や日本の国の歴史への関心をさらに高めてほしいと思います。



【個人懇談のお礼】

7月11日(木)～7月18日(木)に個人懇談を実施しました。今年度は、全児童の保護者の皆様を対象に行いました。大変お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。担任から日頃の学校での様子やお子様のよいところ、これからの課題などを説明させていただきました。個人懇談のとき以外でも、児童のことでご相談されたいときは、学校にご連絡ください。

【8・9月の主な行事】

- 8月 6日(火) 出校日(11:30下校)
- 8月26日(月) 学校再開
- 9月13日(金) 14日(土)
修学旅行(6年生)
- 9月13日(金) 1年生給食試食会